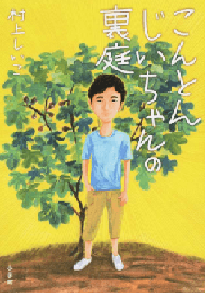


	『ガラスの封筒と海と』 アレックス・シアラー イギリスの港町。船乗りの父を海で失った少年が、瓶に手紙を入れて海に流し、返事を待つ。そして少年はついに水面に浮かぶ瓶を発見する。それは‘デイヴィ・ジョーンズの監獄’の元船乗りレッド・ボーンズという男からの返事だった。 海の怖さを知りつつ海に憧れる少年が、不思議な体験を経て、一步大人に成長する感動のヒューマン・ファンタジー小説。
	『こんとんじいちゃんの裏庭』 村上 しいこ いっしょに暮らす呆けちゃったじいちゃんが、ある日交通事故に遭って意識不明となる。にもかかわらず車を運転していた人に損害賠償請求をされてしまう。法律のことなどよくわからない両親は、言われるままに支払ってしまいそうに。横目で見ていた反抗期まっただ中の悠斗は、絶対におかしい！と、どうしてこんなことになってしまったのか自分で調べ始める。 悠斗は、納得のいく真実を見つけることができるのか？ ちょっとユーモラスに、ちょっと少年探偵風に問題を解き明かしていく。★コミカルな文章なので、社会で生きる上で遭遇する理不尽さや、人の生死といった重い内容の割には、気楽にさくさく読める。最初と最後で、主人公に対する印象ががらりと変わるでしょう。

【 小説以外 】

	『スカートはかなきゃダメですか』 名取 寛人 「少年のような少女時代」 「バレエとの出会い」 「性別適合手術で男性に」 「結婚と家庭」…。 世界的に有名な男性だけのバレエ団で活躍した唯一の日本人・名取寛人が語る、女として生まれて男になるまでと、夢の叶え方。
	『咸臨丸にかけた夢』 鳴海 風 幕末に、勝海舟、福沢諭吉、ジョン万次郎らを乗せて、太平洋を横断した江戸幕府の軍艦・咸臨丸。日本人の操縦による初めての太平洋横断という偉業を航海長として支えたのは、小野友五郎という数学者だった。 日本独自の数学・和算の才能を伸ばし、技術者として日本の近代化につくした数学者の生涯を描く。

	『マーヤの自分改造計画』 マーヤ・ヴァン・ワグネル メキシコとの国境に近いテキサスの小さな町。ヒスパニックが多くを占める中学で、スペイン語が喋れず、優等生だけど引っ込み思案で、ぽっちゃり気味、眼鏡をかけて歯を矯正中のマーヤは、スクールカーストの最下層にいた。そんな彼女は、ある日出会った、60年以上前の人気者になるための指南書をきっかけに、自らの格づけを上げるべく、実験をはじめることにした。 まず用意するのは、白い手袋にパールのネックレスにガードル……！？ はたしてマーヤは「人気者」になれるのか？
	『世界は変形菌でいっぱいだ』 増井 真那 5歳で変形菌と運命的な出会いをし、6歳より飼育を、7歳より研究を始めた16歳の著者が、変形菌とすごした10年間に見たこと、体験したこと、知ったこと、考えたことなどを綴る。 「キレイ」な子実体だけじゃない、「フシギ」な変形体の魅力が満載！ 内閣総理大臣賞ほか数々の栄冠に輝いた研究や、いま世界で話題の写真家 濱田英明さんの撮りおろし写真を多数掲載。 自由研究の参考書にもおすすめ！ ★16歳にして様々な賞を受賞。変形菌の魅力や素晴らしさが満載！！この本を読めば変形菌博士になれるかも！！【3年女子】
	『ぼくの村がゾウに襲われるわけ』 岩井 雪乃 アフリカのタンザニア、セレンゲティ国立公園の周辺の村では、ゾウの群れが村を襲い、村びとたちは命の危険にさらされている。動物を保護しながら人びとの暮らしを守るにはどうすればいいのかを考える。 あたりが暗くなるとゾウが村にやってきます。メシャキくんのお父さんは、作物を守るために、たき火を焚いて、毛布にくるまりながら、見張りをします。メシャキくんは、ゾウの足音がきこえると、お父さんがゾウに襲われてけがをしないか、殺されてしまわないか心配で眠ることができません。 ★日本に住む私たちにはなじみのない、ゾウの意外な一面を知ることができます。【大塚先生】

これらの本以外にも、読書感想文が書きやすい本が図書室にはたくさんあります。図書室の机にたくさん並べてありますので、どんな本を選べばいいか分からない人は、一度図書室をのぞいてみてください。

今年の課題すいせん図書以外はいつでも貸し出し可能です。

